

令和7年2月市議会総務委員会資料

第14号議案 令和7年度長崎市一般会計予算

目次	ページ
1 災害対策活動費 . . . . .	2～8
2 自主防災組織活動費 . . . . .	9～11
3 被災者台帳作成システム整備費 . . . . .	12～13
4 防災行政無線機器更新 . . . . .	14～15
5 【単独】市有施設災害復旧費過年度災害分 . . . . .	16～20

防災危機管理室

令和7年2月

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
272~273	9 消費費	1 消費費	4 災害対策費	1-2	災害対策活動費	35,503 千円

## 1 概要

災害から住民の生命、身体及び財産を保護するために必要な災害対策活動及び啓発活動を行うもの。

## 2 事業内容

### ① 災害時用備蓄物資の購入

災害時用として備蓄している物資の定期入れ替えを実施するとともに、新たに、特に孤立する可能性が高いと考えられる地域(以下、「孤立想定地域」という。)の想定避難者(※)の2日分の備蓄物資を購入し、分散して保管する。

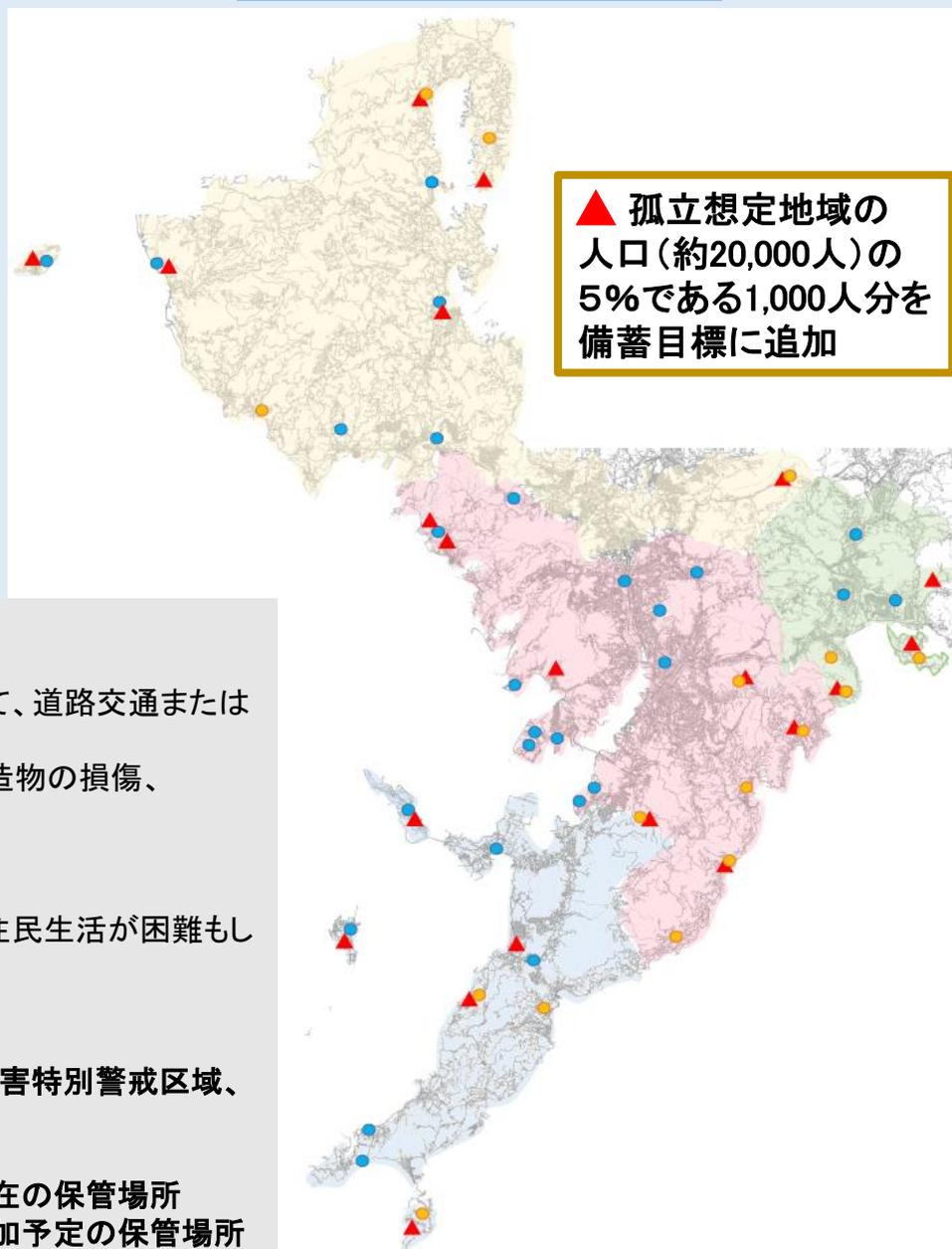
※3ページ参照

- (1) 事業費 6,821千円(うち、孤立想定地域分:1,905千円)
- (2) 拡大内容 孤立想定地域分の備蓄物資購入
- (3) 事業期間 4年単位 ※R7~R10で追加分購入予定、R11以降は賞味期限切れに伴う入れ替えを実施
- (4) 配置方法 賞味期限切れに伴う入れ替えの必要性の観点から、4年間で数量を増加させる
- (5) 購入物資 食料(パンやご飯、野菜ジュースなど)、水、生活用品(トイレ袋や生理用品)

## 備蓄目標数

種別	品名	現在	孤立想定地域追加後
食料品	缶詰パン	7,200食	⇒ 9,200食
	アルファ化米・レトルト食品	14,400食	⇒ 18,400食
	飲料水	21,600ℓ	⇒ 27,600ℓ
	ミルク	390食	⇒ 520食
生活用品	おむつ(乳幼児用)	1,000枚	⇒ 1,300枚
	おむつ(大人用)	500枚	⇒ 1,000枚
	生理用品	1,000枚	⇒ 9,500枚
	非常用トイレ袋	36,000枚	⇒ 46,000枚

## 孤立想定地域イメージ図



### ▲ 「孤立想定地域」

(県の定義)

中山間地域、沿岸地域、島嶼部等の地区及び集落において、道路交通または海上交通による外部アクセスが、

- ・地震、風水害に伴う土砂災害や液状化等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積
- ・津波による浸水、道路構造物の損傷、流出物の堆積
- ・地震または津波による船舶の停泊施設の被災

等の要因により人の移動・物資の流通の点で困難となり、住民生活が困難もしくは不可能となる状態になること

(市の想定)

- ・アクセス道路が1本または2本
- ・当該地域への全てのアクセス道路の一部区間が、土砂災害特別警戒区域、浸水想定区域及び津波災害警戒区域いずれかの対象



「備蓄物資保管場所」

食料や水、生活用品の配置場所

※ ● は現在の保管場所

※ ● は追加予定の保管場所

(住民基本台帳による人口：令和6年12月31日現在)

No.	地区	内閣府孤立集落調査に基づく地区	アクセス 道路数	内閣府孤立集落調査地区を含む町の 人口（人）
1	小ヶ倉	大山	1	大山町 162
2	中央	畦別当	2	畦別当町 45
3		重籠	1	田手原町 808
4	日見	春日, 小崎	2	春日町 129
5		潮見, 小賀浦	2	潮見町 140
6	茂木	宮摺	2	宮摺町 144
7		山川河内	2	太田尾町 329
8		片峰	2	飯香浦町 482
9	東長崎	川内	2	川内町 162
10		牧島	1	牧島町 662
11	外海	丸尾	2	神浦丸尾町 161
12		池島郷	1	池島町 94
13	琴海	大子	2	琴海形上町 627
14		村松	2	琴海村松町 1,531
15		琴海ニュータウン	2	西海町 5,523
16		小口	1	琴海尾戸町 485
17	式見	見崎・相川	1	見崎町・相川町 353
18		四杖	2	四杖町 546
19	福田	大浜	2	大浜町 3,932
20	伊王島	船津・大明寺	1	伊王島1~2丁目 594
21		馬込	1	
22	高島	本町	1	高島町 249
23	三和	布巻	2	布巻町 908
24		岳路	2	蚊焼町 1,885
25	野母崎	樺島	1	野母崎樺島町 388
合計				20,339（人）

## ② 総合案内板設置

令和3年から令和4年に指定した指定緊急避難場所85箇所において、令和5年度から令和7年度の3年間で総合案内板の設置を行う。

- (1) 事業費 9,115千円
- (2) 内容 指定緊急避難場所28箇所に総合案内板を設置
- (3) 設置場所 P7(参考)総合案内板設置予定指定緊急避難場所一覧のとおり

## ③ 地域と連携した避難所運営

避難所を速やかに開設し、避難者を受け入れる体制を確立するため、避難所要員と地域の方が連携して避難所の迅速開設及び運営を行うとともに、避難しやすい環境づくりによる自主避難の促進を図る。

- (1) 事業費 789千円(謝礼金)
- (2) 連携内容 開設・運営を連携する避難所:20箇所、開設のみ連携する避難所:38箇所
- (3) 連携避難所 P8(参考)地域と連携した避難所一覧のとおり

## ④ その他

- |                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| (1) 気象情報提供サービス利用料           | 2,640 千円  |
| (2) 防災メール配信に係る委託料           | 753 千円    |
| (3) 防災啓発動画の作成に係る委託料         | 671 千円    |
| (4) 防災の日関連イベント開催に係る委託料      | 446 千円    |
| (5) その他経費(報酬、消耗品費、通信費、手数料等) | 14,268 千円 |

## 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 35,503	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,296	千円 34,207

※ 防災体制整備基金繰入金 1,175千円、戸別受信機売払収入 96千円、雇用保険料個人負担分 25千円

# 総合案内板(イメージ\_令和5年度実施分)



## 避難所案内図 Map of Evacuation Areas and Shelters 標高 58m

应急避难场所指示牌 피난소 안내도

- 指定緊急避難場所(広場) Safety Evacuation Area 应急避难地点 지정 긴급 피난장(광장)
- 指定避難所(建物) Safety Evacuation Shelter 应急避难所 지정 피난소(건물)
- 土石流 Debris flow 土石流 崩석류
- がけ崩れ・地滑り Sleep slope failure, landslide 崩落崩陷 山体滑破 土石 崩괴·산사태
- 洪水 Flood from rivers 洪水 홍수
- 地震 Earthquake 地震 지진
- 現在地 You are here 当前位置 현재 위치
- 津波 Tsunami 海啸 지진 해일

災害に備える総合ページ Nagasaki City Disaster Prevention Webpage ▶

★長崎市 Nagasaki city ☎095-822-8888



(参考)

総合案内板設置予定指定緊急避難場所一覧

番号	区分	施設名称	所在地	番号	区分	施設名称	所在地	番号	区分	施設名称	所在地
1	中央	鮑の浦公園	塩浜町	31	日見	坂下公園	芒塚町	61	三重	三京中央公園	三京町
2		片淵近隣公園	片淵3丁目	32	東長崎	上戸石第1公園	上戸石町	62		三京南公園	三京町
3		上西山公園	西山本町	33		彩が丘第1公園	東町	63		あじさい公園	畝刈町
4		上長崎公園	片淵1丁目	34		彩が丘第2公園	東町	64		わらべうた公園	畝刈町
5		出島表門橋公園	江戸町	35		平間1号緑地公園	高城台2丁目	65		ゆうやけ公園	畝刈町
6		そらの夢公園	小江原5丁目	36		平間3号緑地公園	高城台2丁目	66		さくらの里西公園	さくらの里2丁目
7		にじの夢公園	小江原5丁目	37		風の子公園	高城台1丁目	67		さくらの里中央公園	さくらの里2丁目
8		愛宕中央公園	愛宕3丁目	38		城ノ辻公園	矢上町	68		さくらの里東公園	さくらの里1丁目
9		上小島清水公園	上小島5丁目	39		天満宮公園	矢上町	69		畝刈第4公園	畝刈町
10		江平公園	江平1丁目	40		田中町公園	田中町	70		さくらの里第1公園	さくらの里1丁目
11		三原台南公園	三原台3丁目	41		海風公園	高城台1丁目	71	さくらの里第2公園	さくらの里2丁目	
12		奥山運動公園	本河内4丁目	42	平間町公園	平間町	72	さくらの里第3公園	さくらの里2丁目		
13		岩見が丘公園	岩見町	43	東町公園	東町	73	鳴見台第1公園	鳴見台2丁目		
14		稲佐公園	曙町	44	長龍寺公園	東町	74	鳴見台第2公園	鳴見台2丁目		
15		出雲近隣公園	出雲町	45	上田之浦公園	田中町	75	そとめ神浦川河川公園	神浦向町		
16		戸町2丁目公園	戸町2丁目	46	矢上町1丁目公園	矢上町	76	外海 神浦城公園	神浦江川町		
17		さくら坂公園	新戸町3丁目	47	東望公園	田中町	77	黒崎永田湿地自然公園	永田町		
18		小菅の丘公園	小菅町	48	辻の尾公園	田中町	78	琴海	琴海南部公園	西海町	
19	みなと坂船の公園	みなと坂1丁目	49	下田之浦公園	田中町	79	あさひが丘運動公園		琴海大平町		
20	みなと坂くすのき公園	みなと坂2丁目	50	おひさま公園	戸石町	80	琴海赤水公園		琴海町戸根原郷		
21	みなと坂やしのき公園	みなと坂1丁目	51	くつろぎ公園	戸石町	81	朝日の岬公園		西海町		
22	みなと坂星空公園	みなと坂1丁目	52	陽だまり公園	高城台2丁目	82	谷口川公園		西海町		
23	けやき台公園	けやき台町	53	フィットネスパーク	高城台2丁目	83	小島ノ浦公園		長浦町		
24	住吉中央公園	住吉町	54	しおさい公園	戸石町	84	やすらぎの小径		琴海村松町		
25	赤迫ふれあい公園	赤迫2丁目	55	三和記念公園	宮崎町	85	さざなみの丘公園	琴海大平町			
26	住吉の杜そよかぜ公園	泉1丁目	56	晴海台1号公園	晴海台町						
27	手熊公園	柿泊町、手熊町	57	三和 晴海台2号公園	晴海台町						
28	福田 長崎市総合運動公園	柿泊町	58	晴海台3号公園	晴海台町						
29	茂木 太田尾港緑地公園	太田尾町	59	晴海台4号公園	晴海台町						
30	転石公園	北浦町	60	三重 多以良西公園	多以良町						

令和5年度設置  
 令和6年度設置  
 令和7年度設置予定

# 地域と連携した避難所一覧(令和7年2月1日現在)

## ◆開設・運営20か所

番号	区分	名称
1	中央	小島中学校
2		小島地区ふれあいセンター
3		飽浦小学校
4		淵町公民館
5		稲佐地域コミュニティー消防センター
6		西坂小学校
7		小江原小学校
8		西山台小学校
9		南公民館
10		小菅町公民館
11		戸町小学校
12		新戸町公民館
13	小ヶ倉	小ヶ倉地区ふれあいセンター
14	東長崎	平間公民館
15		東公民館
16		かき道公民館
17	深堀	深堀地区ふれあいセンター
18	三重	三重地区市民センター
19	琴海	旭ヶ丘公民館
20	外海	出津地区ふれあいセンター

## ◆開設のみ38か所

番号	区分	名称	番号	区分	名称
1	中央	桜馬場地区ふれあいセンター	21	土井首	平山台集会所
2		長崎県スポーツ協会スポーツ合宿所	22	三和	晴海台地区ふれあいセンター
3		銭座小学校	23		蚊焼地区ふれあいセンター
4		西城山校区西部自治会公民館	24	香焼	香焼ひまわり
5		園田町公民館	25		香焼地区公民館
6	西浦上	西北・岩屋ふれあいセンター	26	高島	高島ふれあいセンター
7		三川町公民館	27	野母崎	野母地区公民館
8		岩屋中学校	28		黒浜町公民館
9	長崎工業高等学校	29	野母崎文化センター		
10	滑石	横尾地区ふれあいセンター	30		木場自治会集会所
11		横尾中学校	31	野母崎樺島地区ふれあいセンター	
12		横尾小学校	32	脇岬地区ふれあいセンター	
13		滑石公民館	33	琴海	西海コミュニティセンター
14	茂木	茂木地区ふれあいセンター	34		琴海ニュータウン公民館
15		玉台寺	35		琴海活性化センター(四季彩館)
16		大崎びわ集出荷場	36	外海	黒崎地区公民館
17		南小学校	37		池島中央会館
18	式見	式見地区ふれあいセンター	38		池島荘
19	日見	坂下公民館			
20	小ヶ倉	ダイヤモンドふれあいセンター			

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
272~273	9 消費費	1 消費費	4 災害対策費	1-3	自主防災組織活動費	1,919 千円

## 1 概要

自助・共助の精神に基づく自主防災組織の結成促進及び活動活性化を図るとともに、地域防災の推進役となる長崎市民防災リーダーを地域ごとに養成することで、地域防災力の向上を図る。

また、防災に関する知識を身につけた市民の増加を図るため、ながさき防災サポーターを養成する。

## 2 事業内容

### ① 自主防災組織の結成促進及び既存の自主防災組織の活動活性化

(1) 事業費 882 千円

ア 防災啓発用品購入費 750 千円

イ 自主防災組織への助成資機材購入等 132 千円

(2) 内容

ア 自主防災組織が未結成の自治会や地域コミュニティ連絡協議会等へ、組織的な防災活動の必要性について個別の説明会や防災講話を開催し、結成促進を図る。

イ 避難所運営訓練など、地域の防災訓練の実施支援を行い、地域の防災活動を活性化する。



自主防災組織による  
避難所運営訓練の様子

## ② 長崎市民防災リーダー養成講習及びながさき防災サポーター養成講習の実施

(1) 事業費 1,037 千円

ア 講師等謝礼金	111 千円
イ 認定者助成品購入費	750 千円
ウ 講習開催に係る消耗品購入費や郵送料等	176 千円



フォローアップ研修の様子

(2) 内容

- ア 地域の推進役となる長崎市民防災リーダー養成講習及び認定者が地域で活動できるスキルを維持するためのフォローアップ研修を実施する。
- イ 防災に関する知識を有するながさき防災サポーター養成講習を実施する。

【認定者数】(R7. 2. 1現在)

長崎市民防災リーダー : 1,340人

ながさき防災サポーター: 81人

【令和7年度養成講習予定】

長崎市民防災リーダー : 開催時期 12月 定員60人

ながさき防災サポーター: 開催時期 1月 定員50人

## 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 1,919	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,916	千円 3

※長崎伝習所基金 1,008千円、防災体制整備基金繰入金 908千円

(参考)

① 自主防災組織の結成数及び活動カバー率推移

R7.2.1現在

年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6
結成数	13	4	6	5	2	3
解散数	0	0	2	3	1	2
累計	620	624	628	630	631	632
活動カバー率(%)※	68.4	69.3	70.2	71.1	71.2	71.8

※ 活動カバー率は、市内全自治会の世帯数のうち、自主防災組織を結成している自治会の世帯数の割合

② 長崎市民防災リーダー及びながさき防災サポーター認定者推移

R7.2.1現在

年度		R2	R3	R4	R5	R6
防災リーダー (平成21年度～)	認定者数	38	中止 ※	32	36	38
	累計	1,234	1,234	1,266	1,302	1,340
防災サポーター (令和元年度～)	認定者数	中止 ※	中止 ※	12	42	27
	累計	-	-	12	54	81

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
272~273	9 消防費	1 消防費	4 災害対策費	1-5	被災者台帳作成システム整備費	千円 4,361

## 1 概要

発災後の被害認定調査から生活再建支援までの被災者支援業務に必要な被災者台帳の作成や罹災証明書の発行、被災者生活再建支援金等の支援状況を一元的に管理できるシステムを導入し、被災者支援業務の迅速化・効率化を図るもの。

## 2 事業内容

(1) 事業費 4,361千円

(2) 主な支援機能

被災者台帳管理、建物被害認定調査、罹災証明書発行、避難行動要支援者名簿管理

(3) 関係所属

防災危機管理室、資産税課、収納課、高齢者すこやか支援課、障害福祉課、介護保険課、幼児課、後期高齢者医療室、自治振興課、市民税課、国民健康保険課、建築総務課、料金サービス課 など

(4) 訓練及び研修

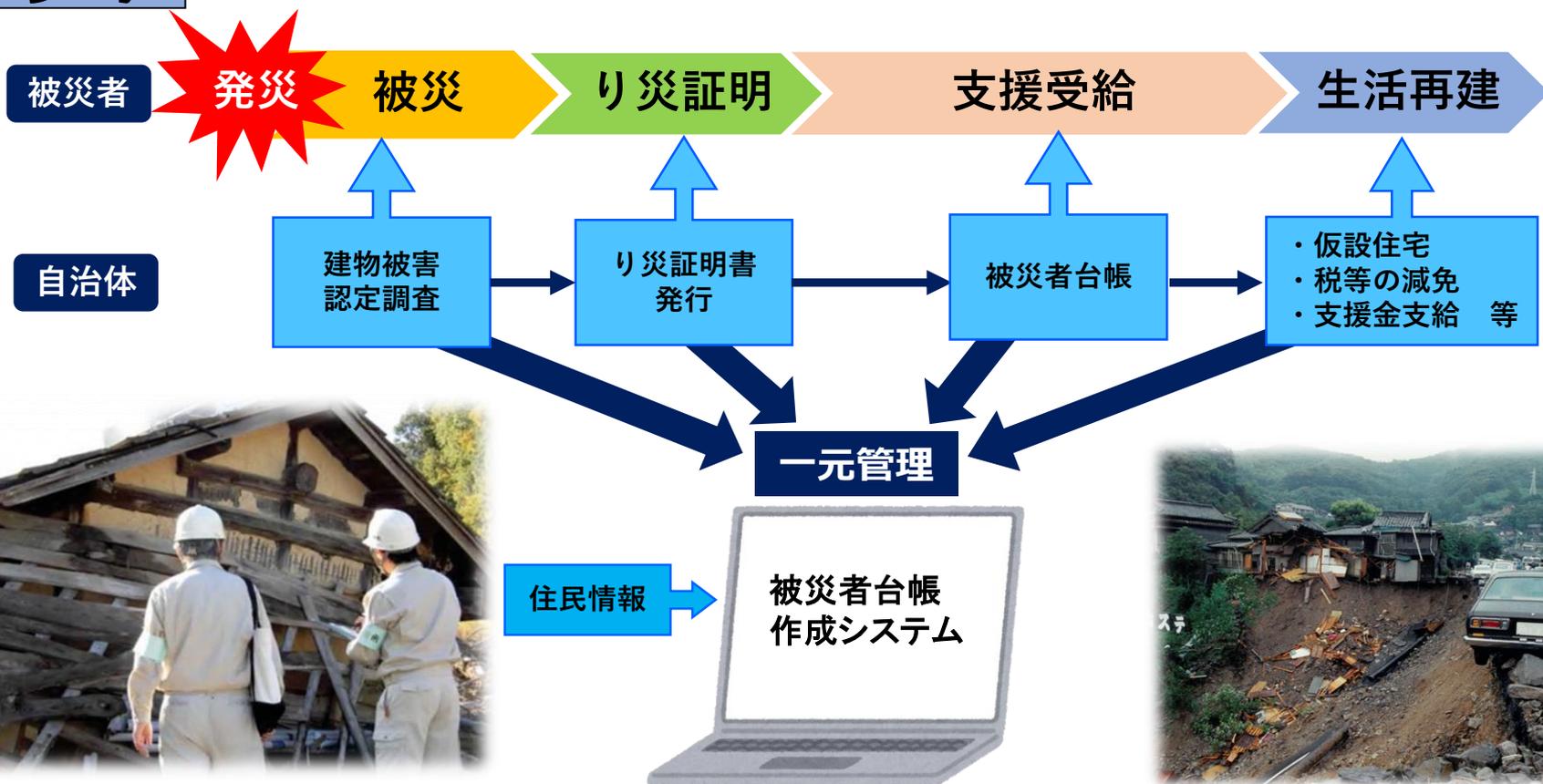
効率的なシステム運用ができる職員の育成を行うための訓練及び研修等を定期的 to 実施し、大規模災害時にも円滑に対応できる人材及びシステム運用体制を継続的に構築する。

### 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 4,361	千円 —	千円 —	千円 4,100	千円 —	千円 261

※緊急防災・減災事業債 4,100千円(充当率100%、交付税措置率70%)

### 4 参考



写真はイメージ (内閣府HPより)

写真は長崎大水害の被害状況

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
274~275	9 消費費	1 消費費	4 災害対策費	3-1	防災行政無線機器更新	千円 31,100

## 1 概要

令和2年度に整備した防災行政無線機器のうち、耐用年数が経過する無停電電源装置やバッテリー等の定期更新を新たに行うもの。

## 2 事業内容

### (1) 更新箇所

- ア 配信局（計9箇所）：本庁、消防局、  
地域センター（香焼、伊王島、高島、野母崎、外海、三和、琴海）
- イ 中継局（計4箇所）：八郎岳、帆場岳、県民の森、野母崎樺島
- ウ 屋外拡声子局（計517本）

(2) 実施期間 令和7年度～令和11年度

(3) 令和7年度事業費 31,100千円

### (4) 実施予定箇所

	R7	R8	R9	R10	R11	
配信局	本庁、消防局	地域センター	—	—	—	
中継局	全4局	—	—	—	—	
屋外拡声子局	90本	100本	109本	109本	109本	計517本

### 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 31,100	千円 —	千円 —	千円 23,300	千円 —	千円 7,800

※防災対策事業債 23,300千円(充当率75%、交付税措置率30%)

### 4 防災行政無線システムイメージ図



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
314～315	11 災害復旧費	3 市有施設等 災害復旧費	1 市有施設等 災害復旧費	1-3	【単独】市有施設災害復旧費 過年度災害分	千円 7,700

## 1 概要

防災行政無線八郎岳中継局は、市内全域にある屋外拡声子局及び戸別受信機に対して放送内容を送信している計4つの中継局のうちの1つであるが、令和6年10月に発生した落雷により、送信設備及び中継局舎内外の電力系統が故障していることが判明した。

送信設備については令和6年度中に修繕が完了する見込みであるが、電力系統については令和6年度に修繕内容の精査を行い、令和7年度に別途修繕工事を行う予定であることから、当該復旧を行うもの。

## 2 事業内容

- (1) 事業名 防災行政無線八郎岳中継局電力引込盤等修繕
- (2) 施工期間 契約日から約6か月
- (3) 修繕項目  
 ア 電力引込盤関係 電力引込盤作成・設置、ブレーカー取替  
 イ 中継局舎内電力系統関係 電源用保安装置取替、動力系導線修理、動作試験等

## 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 7,700	千円 -	千円 -	千円 7,700	千円 -	千円 -

※災害復旧事業債 7,700千円(充当率100%、交付税措置率47.5%)

# 4 図面・写真



①八郎岳中継局（全景）



# 4 図面・写真



②電力引込盤（令和7年度修繕予定）



- ・電力引込盤本体
  - ・オートリセットブレーカー※
  - ・電線配管 等
- を取り替え予定

※自動でブレーカーを再起動させるもの

# 4 図面・写真

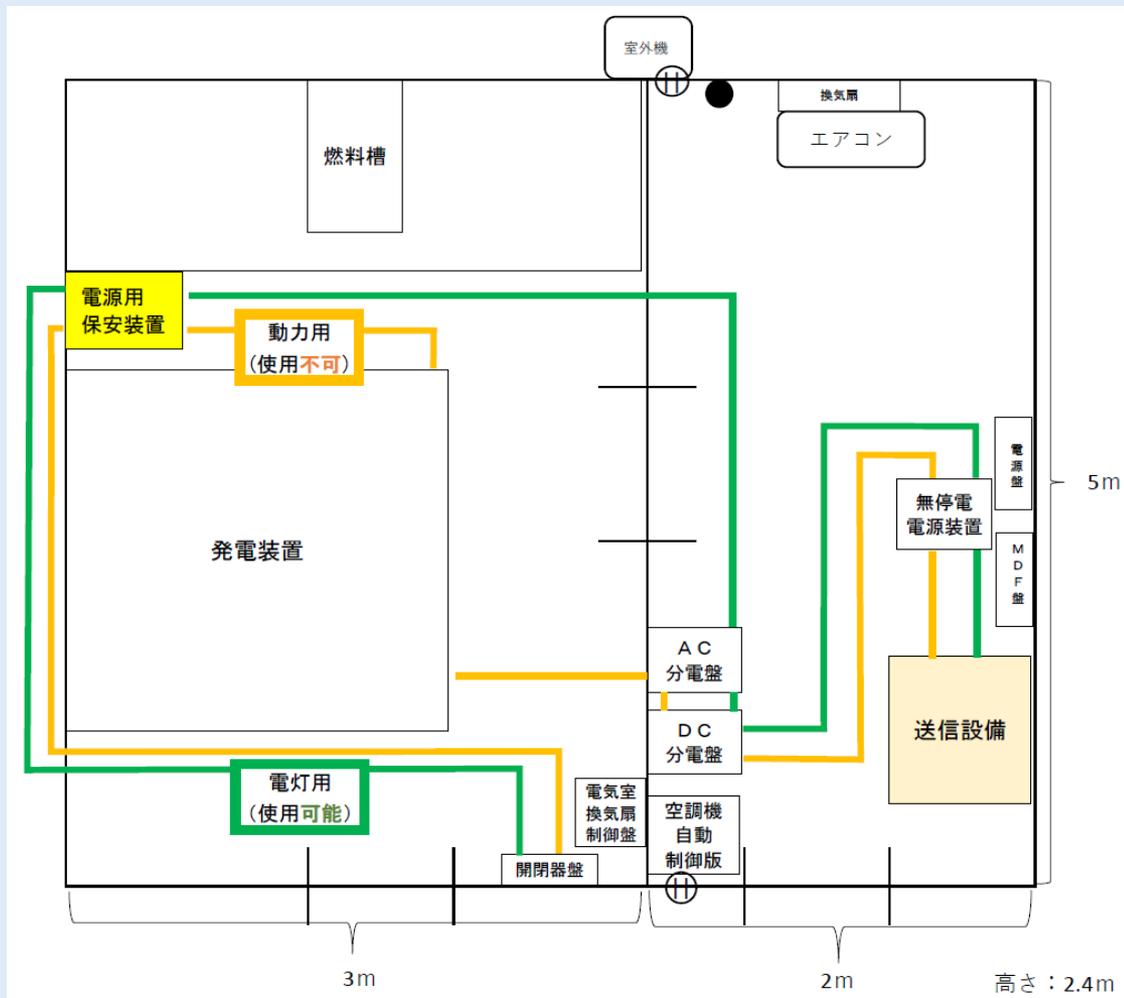
①中継局舎内の送信設備  
(令和6年度修繕中)



令和6年度修繕内容

- ・ 事業費：7,370千円
- ・ 財 源：災害復旧事業債  
(充当率100%、措置率47.5%)
- ・ 工 期：令和7年2～3月

②中継局舎内図面  
(令和7年度修繕予定)



電源用保安装置、動力用電力系統を修繕予定

## 5 主な経過

時期	内容
令和6年10月19日	落雷の影響により、八郎岳中継局の送信停止
同年10月20日～11月18日	現地調査（計4回）、予備機の入れ替えにより仮復旧完了
同年11月下旬	業者へ修繕箇所の精査及び参考見積を依頼
同年12月中旬～	中継局舎内の送信設備に関する修繕箇所が確定
令和7年1月上旬～	電力引込盤及び中継局舎内の電力系統について、修繕項目の精査に時間を要することが判明。 送信設備の修繕のみ先行して開始し、現在修繕中

## 6 雷対策

現状としては、中継局鉄塔にある避雷針をはじめ、中継局舎内の避雷器や耐雷トランス等の設備、電力引込盤のオートリセットブレーカー等で雷対策を行っているところであり、今回についても避雷器や耐雷トランスにより最も重要な送信設備の被害を軽減している。

しかしながら、電力引込盤が設置されている柱には避雷設備が設置されていなかったことから、令和7年度の修繕で対応予定。

## 7 スケジュール

時期	内容
～令和7年3月	送信設備の修繕が完了
同年4月～5月	電力引込盤及び局舎内の電力系統の修繕契約準備⇒契約
同年5月～9月	業者による修繕準備（現地確認、部品発注など）
同年10月～11月	修繕作業実施、完了